１０月２３日（金）・５年生総合

防災授業「避難所について考えよう」



今日は総合の防災についての学習です。

震災・学校支援チーム EARTH の隊員として活動した経験を持つ先生にゲストティーチャーとして来ていただきました。

先生が実際に派遣された、能登半島地震で被災された地域のお話や写真も見せていただきました。





被災された場所には避難所が必要になってきます。

そこで避難所についてのルールを考えました。

「ペットも家族やで！」

「臭いとか音も気になるよな。」

「みんなで過ごす場所だから。」

自分が実際に過ごすことを考えながら話し合いました。

次は体育館で実際に使う段ボールベッドを組み立てました。

班で協力して組み立てますが、なかなか難しい！

「みんな協力せなでけへんで！」

協力して無事すべてのベッドが完成しました。













避難所等で実際に使うトイレ用のテントも組み立てました。

「プライバシーのためやんな！」

テントの秘密に気づきました。

片付けもみんなで協力して行いました。
避難所設営は協力して行うことが重要であるに気づきました。



５年生は総合で「守ろう自分やみんなの命」という学習を進めています。
実際に避難所運営や被災地ボランティアとして活動されている先生から話を聞き、子どもたちの考えに深まりが出てきました。また、実際に使うものを自分たちの手で組み立てたことで避難所のことが少しでも理解できました。またご家庭などでも防災についてお話しいただけると幸いです。